

■2020年4月、皆さんは、どこで何をしているのだろう？

東京オリンピックがある2020年、皆さんはどこで何をしたいのでしょうか。

中学3年生になって、「頑張るぞ!!」と張り切っている人、「自分は大丈夫かな?」と不安でいっぱいの人、様々だと思います。

そんな中、今年は人生で初めて『自分の進む道』を選ぶ年になります。1年間はそのための準備期間です。

進路に向き合いたくない人もいるかもしれませんが、しっかり自分の頭で考えて、周りの人の意見もしっかり聞いて、進路を選択していきましょう。心から応援しています!



■進路選択は、単に高校を決めることではない

みなさんが「進路選択」と聞いて真っ先に思い浮かべるのは、「中学校を卒業したらどの学校に行こうか?」ということではないでしょうか?

それももちろん、進路選択です。しかし、みなさんの人生は、中学校を卒業したあとに進学する学校で終わるわけではありません。

そのあと、大学へ進学するのか、就職するのか。どのような家庭を築くのか。自分が希望する職業に就くには、どんな知識が必要で、どんな資格がいるのか。そのためには、どんな学校に通えばいいのか…。先を見通しながら、人生を選んでいくことが「進路選択」です。

もちろん、上に書いたようなことは、今年の1年間だけで決めるのは難しいかもしれません。だから、「高校でこの先どう生きていくかをじっくり考えたいから、普通科の高校へ進学する」という選択もあるでしょう。

また、「ものづくりが好きだから工科高校へ行く」という人もいます。もちろん、他にもたくさんの方々の選択の道はあります。その中から1年間かけて、じっくり選んでいってほしいと思います。

■進路選択を成功させるコツ

先輩で「生まれて初めてこれほど悩んだ」、という人がいました。

そうして悩んだ結果、どういう進路を選ぶことになったとしても、そうやって悩んだ経験は、将来の生きていく糧になるはずですよ。誰も自分の未来を知ることはできません。だから不安になるのは当たり前です。大事なことは、それを一人で抱え込まないで、いろんな人に相談し、アドバイスをもらうことです。

何のために進学や就職をするのか、さらに、将来どんな職業につこうとするのか。どのような夢(目的)を実現しようとしているのか。

目的意識のはっきりしない人は、学習意欲や向上心に影響し、たとえ進学や就職をしたとしても、中途退学、中途退職するケースが多いようです。

夢(目的)にしっかり向き合うことが、進路選択を成功させるコツでしょう。

■保護者の皆様へ

生徒一人ひとりの進路につきましては、第3学年に関わる教師全員で考えていきます。

担任を窓口として、進路懇談や連絡等を行うことが多いですが、生徒の進路希望の実現に向けて、教師全員でサポートしていきます。

なお、6月に保護者向け進路説明会を実施し、進路に関わる年間の予定や入試制度、奨学金制度等についてご説明する予定です。



■進路関係の主な行事予定 (変更する場合があります。未記入の部分は未定)

5~6月	進路学活	1月	実力テスト(10) 私立高校 出願 府大高専(特別)
6月	進路説明会(21) (生徒向け・保護者向け)		
7月	個人懇談(三者)(11~18)		
8月	実力テスト(30)		
11月	実力テスト(1日) 予備懇談(二者 担任・生徒)	2月	私立高校 入試(10) 府大高専学力検査 公立高校(特別) 出願(14)・入試(20~21) 公立高校(特別) 合格発表(3/2) 個人懇談(三者)(19~25)
12月	個人懇談(三者)(17~23)		
		3月	公立高校(一般) 出願(4)・入試(11) 卒業式 公立高校(一般) 合格発表(19)

■奨学金情報

<奨学金情報> ※詳細は須藤まで問い合わせてください。

川口交通遺児育英会 保護者が交通事故で死亡したり、負傷のため著しい後遺障がいがあつて働けなくなった家庭で、高等学校または高等専門学校への就学が経済的に困難となった生徒に対し、奨学金を貸与する。

あしなが高校奨学金 病気・災害・自死などで保護者が死亡、または障がい(1~5級)を負っている家庭の子ども。無利子貸与+給付型。

交通遺児育英会 保護者が交通事故で死亡・重度後遺障がいとなった家庭の子どもが対象。無利息貸与。 ※詳細は資料が届き次第、ご案内します。